

芦屋警察署新マスコットキャラクターの紹介

現在の芦屋警察署庁舎は、昭和2年（1927年）に設置されましたが、老朽化並びに、阪神淡路大震災の洗礼を受けて、平成13年（2001年）に現在の庁舎に改築されております。

昭和初期庁舎には、アーチ型正面玄関に、夜間警備の象徴としてミミズクの彫刻などが施されておりましたが、その一部を保存する方法により、芦屋警察署は生まれ変わっております。

芦屋警察署は、いつまでも夜間警備の象徴となるミミズクと共に芦屋市民の安全を守り続けるために、平成23年から、「ミミちゃん」「ズックん」のキャラクターを作成して広報啓発活動を行っております。

この度、キャラクターを一新して、幅広い世代に親しまれるものにしようと、署員からデザインを募集し、会計課の安東巡査長が、「まじめ」「かわいい」「目力が強い」をコンセプトにした新たな「ミミちゃん」「ズックん」のキャラクターを作成しましたので、ご紹介します。

今後、「ミミちゃん」「ズックん」は様々な広報活動で活躍する予定です。



「ミミちゃん」



「ズックん」